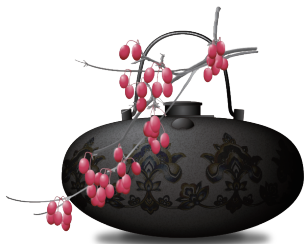


小雪（しょうせつ）



11月23日頃（2025年・2026年は11月22日）。および大雪までの期間。

太陽黄径240度。

立冬から数えて15日目ごろ。

北国から初雪の便りが届く頃ですが、まだ本格的な冬の訪れではありません。雪といってもさほど多くないことから、小雪といわれたものだそうです。

陽射しが弱くなり紅葉が散り始めるころで、いちょうや柑橘類は黄色く色づいてきます。

次第に冷え込みが厳しくなってきますので、冬の備えは整えておきましょう。お歳暮の準備をする目安にも。

※「こゆき」ではなく「しょうせつ」と読みます。お間違いなく。

気象の「小雪」

気象庁の予報用語における「小雪（こゆき）」は、数時間降り続いても、

1時間あたりの降水量が1mmに満たない雪のこと。

※北日本や日本海側の地方で「小雪」の表現が適切でないときは「雪」の表現を用いるそうです。

・ 過ごし方

本格的な冬はすぐそこです。冬支度、お歳暮の準備し始める目安にしましょう。

季節の言葉

❖ 霜夜（しもよ）

空が晴れて霜の降りる寒い夜のこと。